











〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	最大取付数		本体の取付方法							オプション
			トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1D	2D	
						型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		46サイズ	46サイズ	
H8/3~H10/2	E-JA4 E-JA5	全車種 (インダッシュ)	1D		×	KK-H54D <sup>㊸</sup>		4,500円	注4	◎	×	
			1D		×	KJ-H01D <sup>㊹</sup>		3,500円	注4	◎	×	
		オプションコンソール付車		1D	×	KK-H54D <sup>㊸</sup>		4,500円	注5	◎	×	
				1D	×	KJ-H01D <sup>㊹</sup>		3,500円	注5	◎	×	
				<sup>㊺</sup>	×	KK-H30D <sup>㊸</sup>		6,500円	注5	◎	◎	
				<sup>㊻</sup>	×	KJ-H02D II <sup>㊹</sup>		5,500円	注5	◎	◎	




 注2

(注2) グローブボックス部への支えロッドの取付けは不可。  
 (注4) Rsタイプ以外の車両には、リアスピーカー用配線はありません。  
 (注5) 純正オプションのセンターコンソール用のキットで、KK-H54D<sup>㊸</sup>、KJ-H01D<sup>㊹</sup>は上スペースへの取付けに使用します。コンソールなし車は、センターコンソール (08U60-S60-000) を購入すれば可。センターコンソールに本体を1機種取付ける場合はKK-H54D<sup>㊸</sup>、KJ-H01D<sup>㊹</sup>を使用し、2機種取付ける場合、および2Dサイズ一機を取付ける場合はKK-H30D<sup>㊸</sup>、KJ-H02D II<sup>㊹</sup>を使用します。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)		 接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。	P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

〔別売オプション関係の記号〕 …… ホンダ車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
	FMダイバーシティアンテナ変換コードが必要	FMダイバーシティ方式アンテナ車にトレードイン取付けをする場合で、パイオニア・FMダイバーシティ機能内蔵チューナーデッキアンプ/ハイダウェイチューナーを取付ける時には、別売のアンテナ変換コード RD-AN33 (2,000円、税別) を使用します。
	車両の純正ステアリングリモコンが使用可能	別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注) …純正ステアリングリモコン付車でも、グレードや仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27V II <sup>㊸</sup> (12,000円、税別) がシート取付ボルト部に取付可能です (車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27V II <sup>㊸</sup> 付属のロッドが使用できない場合もあります)。 (注) … KW-27V II <sup>㊸</sup> は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ				ユニットタイプ				サテライト		
			TS-V173S	TS-C1730S	TS-F1730S	TS-C1630S	TS-F1630S					TS-X480G	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510
5ドア	Fドア		X	X	X	◎	◎														
	Rシェルフ									◎④	◎	○③									

注記  
 ② 純正ブラケットの背面部を切取る必要がある。  
 ③ シェルフ裏側に棧があるため、穴あけ加工は多少やりにくい。  
 ④ TS-X480Gをハイマウントストップランプ付車に取付ける場合は、スペースギリギリのため注意。  
 ⑥ 純正ブラケットへユニットのみの取付けが可。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	⊠	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	⊡	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
⊜	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
⊙	取付可 (配線加工が必要)		空欄 非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可 (別売の「スペーサー」使用)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	▲	取付可 (別売の「スペーサー」使用で、鉄板加工が必要)
○	取付可 (スピーカーに付属のスペーサー使用)	□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)
●	取付可 (スピーカーに付属のスペーサー使用で、鉄板加工が必要)	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サイドシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。